

北九州市営バス事業 あり方・役割検討会議 (資料集)

令和7年4月
北九州市交通局



1 北九州市営バスの事業概要

1 北九州市営バスの事業概要

(令和6年4月1日現在)

1 乗合バス事業

事業開始	昭和4年6月15日
車両数	87両
運行区域	若松区、八幡西区北西部、小倉北区・戸畑区の一部、遠賀郡水巻町及び芦屋町
免許キロ	194.35km
路線・系統数	31路線・73系統
停留所数	405箇所
事業実績	令和4年度決算 運送収益：747百万円（税込） 輸送人員：3,820千人

【市内バス交通の運行エリア】



2 附帯事業

(1) 貸切バス事業

事業開始	昭和25年4月24日
車両数	19両
事業内容	観光旅行・修学旅行等の貸切バス運行 競艇ファン送迎バス運行 など
事業実績	令和4年度決算 運送収益：232百万円（税込） 輸送人員：376千人



観光バス「ひまわり」

(2) 受託事業

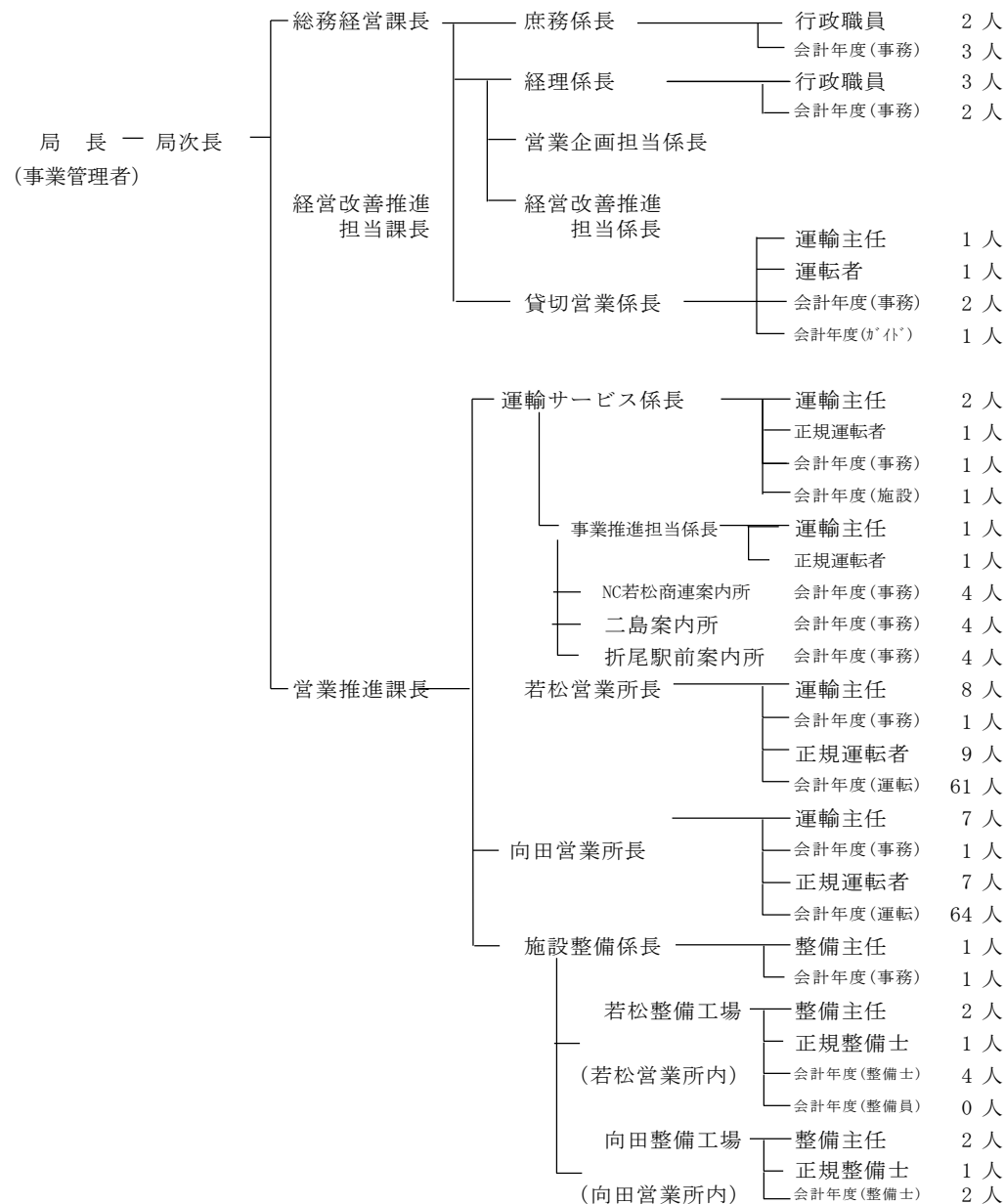
事業内容	・ 市立特別支援学校（4校）のスクールバス運行 ・ フェリー乗船客の無料送迎バス運行 ・ 芦屋町コミュニティバスの運行 など
事業実績	令和4年度決算 受託収入：547百万円（税込）

(3) 広告事業

事業内容	バス車内外、バス停における各種広告
事業実績	令和4年度決算 広告収入：28百万円（税込）

1 北九州市営バスの事業概要

3 組織



区 分			令和6年4月1日現在		
			総務経営課	営業推進課	計
正 規 職 員	行 政 職	局 長	1		1
		局次長	1		1
		課 長	3		3
		係 長	5	5	10
		職 員			
			5		5
	計	15	5	20	
	運 輸 職	運輸主任	1	18	19
		整備主任		5	5
		運転者	1	18	19
		整備士		2	2
		計	2	43	45
合 計		17	48	65	
会 計 年 度 任 用 職 員	一般事務員	7	16	23	
	運転者		125	125	
	バスガイド	1		1	
	整備士		6	6	
	整備員				
	施設保守営繕		1	1	
	合 計	8	148	156	
総 計			25	196	221

1 北九州市営バスの事業概要（交通局の使命）

地方公営企業法第3条（経営の基本原則）

地方公営企業は、**常に企業の経済性を発揮**するとともに、
その **本来の目的である公共の福祉を増進するように運営** されなければならない。

交通局の使命（X方針）

「**市民の幸せを運ぶバス**」という基本理念のもと、

- ① **「市民の生活の足」を守り続けること**
- ② 市の施策と連携しながら、災害、新型感染症や大型イベント開催時の搬送（輸送）において、中心的な役割を担うこと

これまでの取組

- ①経費削減
- ②貸切事業や受託事業を強化 等



乗合事業の赤字を補填し、市民の生活の足を守る

今後の取組

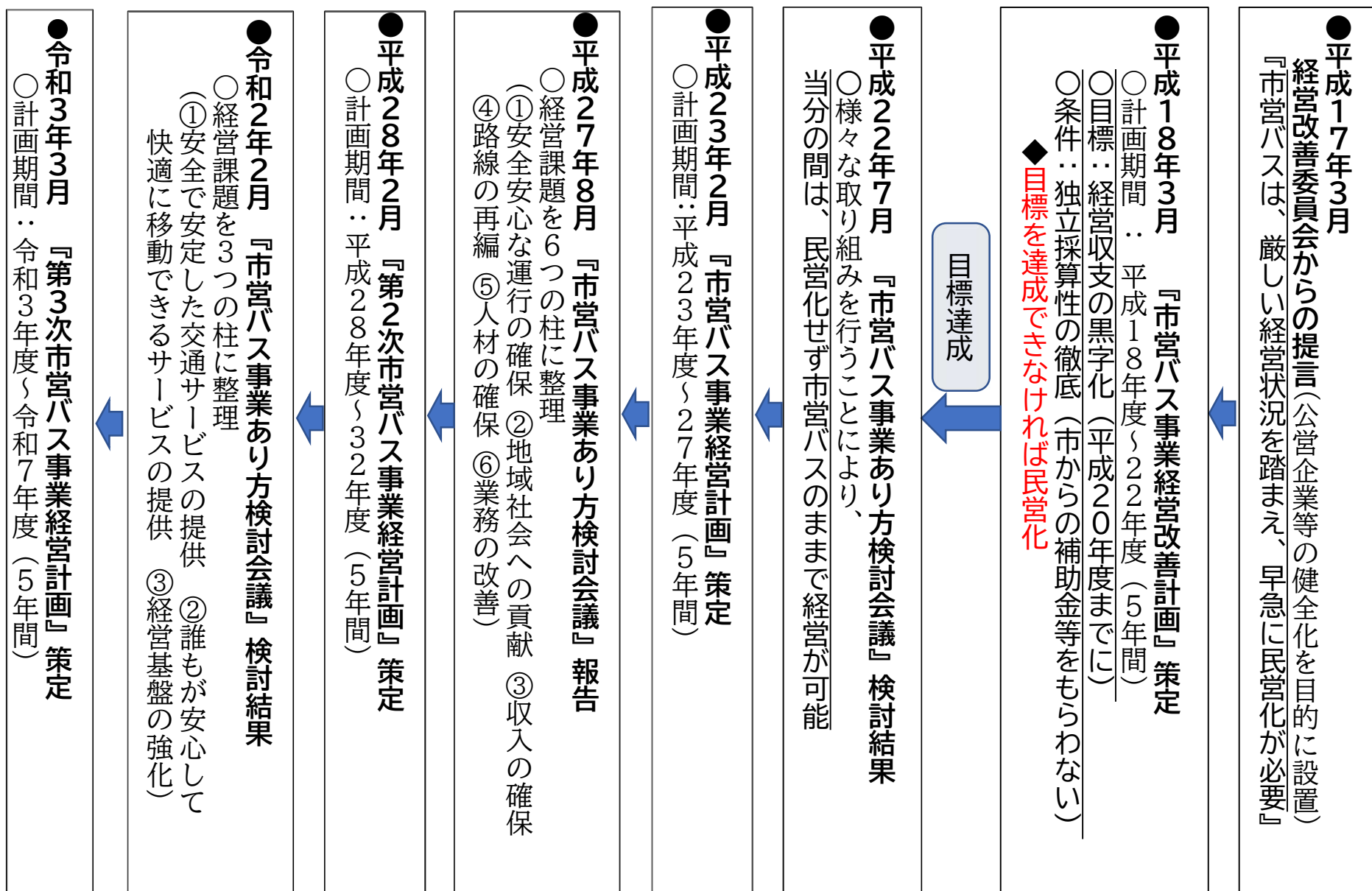
今後も **市民の生活の足を守り続けいくため**に、経営分析を行った上で、

「持続可能な交通事業の構築に向けたアップデート（経営改善）」する必要

1 北九州市営バスの事業概要（歴史的経緯）

日 付	内 容
昭和4年6月15日	バス事業開始 ・旧若松市内の陸上交通機関は、若松から折尾方面を連絡する国鉄筑豊線のみ ・市勢の発展に伴い人口も増加するにつれて、若戸大橋がなく、西鉄バスも運行していないエリアであったため、市内外を連絡する輸送機関の必要性から、市営による乗合自動車事業を計画
昭和11年5月22日	軌道営業（市営貨物列車）を開始（若松駅～北湊埋立工業地帯）
昭和25年4月24日	大型貸切バスの免許を取得し、事業を開始
昭和37年	・交通局は、若戸大橋開通に先立ち、門司・小倉・戸畑・八幡を結ぶ運行計画の免許を申請 ⇒西鉄バスも若松へのバス乗り入れを申請 ⇒運輸省は両社の競合は不適合と判断 ⇒運輸省は市営バスは戸畑まで、西鉄バスは若松までで系統を打ち切る裁定
昭和38年2月10日	五市合併に伴い、 「若松市交通局」から「北九州市交通局」に改称
昭和42年1月1日	財政再建団体に指定
昭和50年3月31日	財政再建完了
昭和50年11月1日	軌道営業を廃止
現在に至る	

1 北九州市営バスの事業概要（経営改善の必要性）





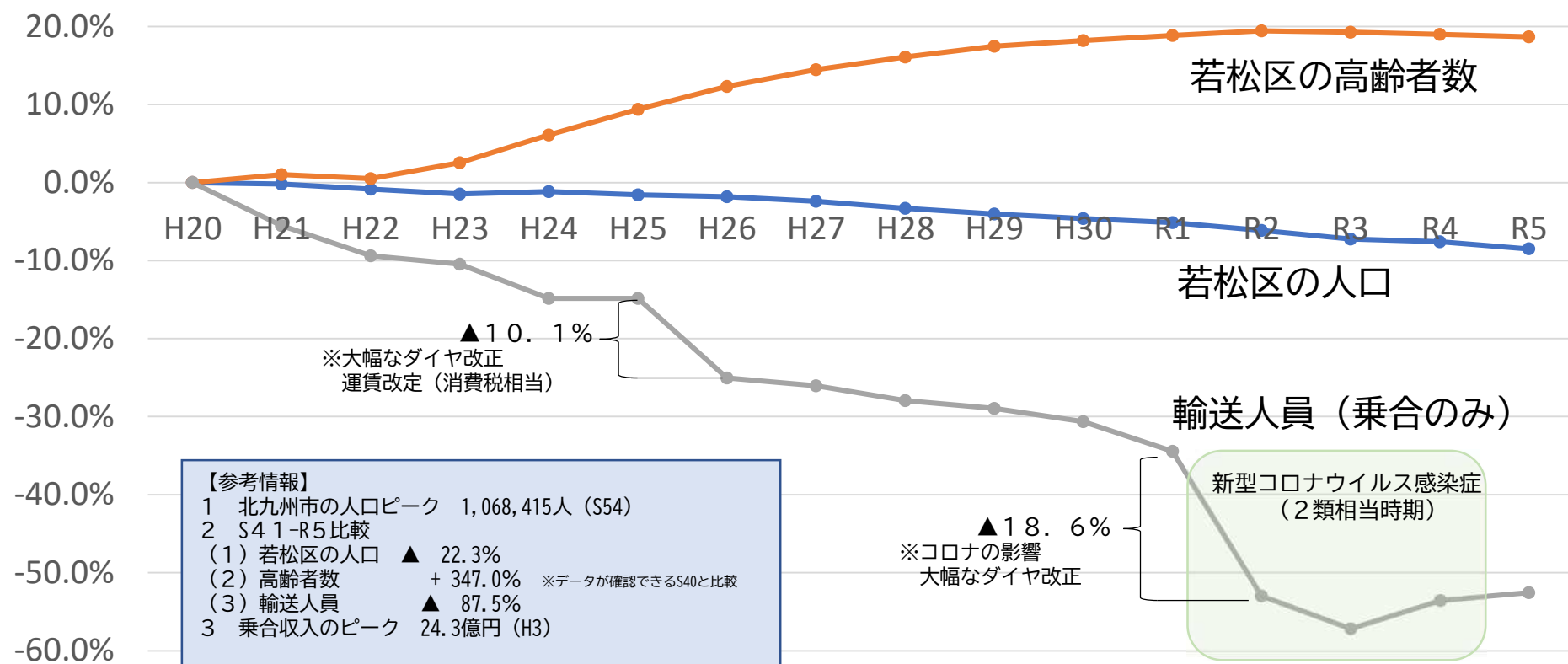


2 市営バスを取り巻く現状と課題

(1) 現状

(2) 課題

2－（１） 市営バスを取り巻く現状（若松区の人口、高齢者数、輸送人員）



	参 考				H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	S38	S40	S41	H3																
若松区人口	105,901 ※最多	103,656	102,304	88,140	86,869	86,717	86,118	85,604	85,855	85,493	85,297	84,788	83,987	83,365	82,859	82,402	81,547	80,563	80,272	79,481
若松区高齢者数	-	5,909	-	12,344 ※H2参考	22,256	22,483	22,370	22,819	23,615	24,347	25,000	25,479	25,839	26,148	26,309	26,455	26,585	26,546	26,487	26,414
高齢化率	-	5.7%	-	14.0% ※H2参考	25.6%	25.9%	26.0%	26.7%	27.5%	28.5%	29.3%	30.1%	30.8%	31.4%	31.8%	32.1%	32.6%	33.0%	33.0%	33.2%
輸送人員合計 （乗合のみ）	29,103,000	30,549,000	31,166,000 ※最多	15,537,000	8,224,242	7,770,777	7,451,551	7,364,199	7,004,122	7,002,868	6,164,469	6,082,705	5,924,826	5,843,590	5,703,714	5,392,140	3,867,907	3,522,501	3,820,084	3,900,360

出所：北九州市交通局

２－（１） 市営バスを取り巻く現状（収支）

- ・乗合収入は、年々減少。特に、令和２年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に減少
- ・貸切収入は、営業強化により、増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和２年は減少、令和３年以降は回復傾向にあるが、コロナ禍前までは回復していない。
- ・受託収入は、営業強化により年々増加、コロナ禍にあっても、特別支援学校の増便等により、収入を維持
- ・収益的収支は、平成２７年度に黒字となったが、平成２８年度以降は赤字。
- ・年度末累積資金剰余も平成２７年度は１６．５億円であったが、令和４年には３．６億円まで減少

単位：千円

新型コロナウイルス感染症の影響

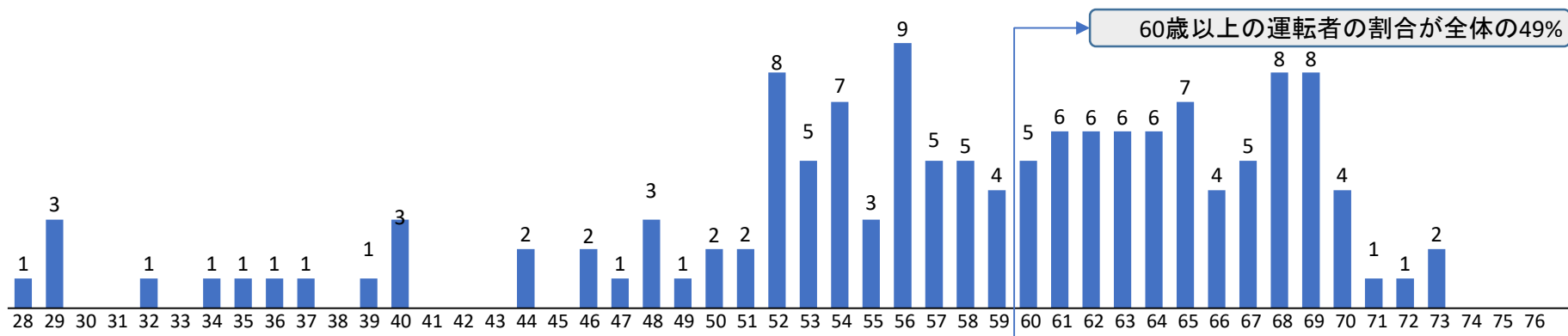
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
収 益	1,840,140	1,824,337	1,838,886	1,793,462	1,811,541	1,867,060	1,804,703	1,760,564	1,694,320	1,865,296	2,062,730
うち乗合収入	1,122,251	1,089,499	1,087,144	1,060,460	1,045,776	1,019,078	970,955	685,744	651,883	746,987	767,445
うち貸切収入	231,714	212,607	238,168	238,731	256,752	277,396	250,872	109,797	230,636	232,167	234,468
うち受託収入	232,594	232,009	216,442	248,129	283,027	307,139	363,478	496,841	491,951	547,307	452,113
うちコロナ補助金	-	-	-	-	-	-	-	111,812	96,800	-	-
うち土地売却益	-	-	-	-	-	-	-	141,139	-	-	-
うち経営支援補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300,000
費 用	1,834,477	2,457,381	1,764,853	1,825,295	1,906,730	1,938,366	1,980,261	1,863,411	1,885,645	2,062,944	1,909,643
うち職員給与費	1,171,806	1,177,578	1,147,130	1,179,731	1,214,708	1,232,967	1,233,306	1,203,695	1,149,060	1,150,360	1,134,226
うち燃料費	186,150	170,505	124,713	118,503	138,530	163,449	158,621	108,770	143,940	160,895	154,861
収益的収支	5,663	▲ 633,044	74,033	▲ 31,833	▲ 95,189	▲ 71,306	▲ 175,558	▲ 102,847	▲ 191,325	▲ 197,648	153,087
単年度資金収支	66,513	▲ 73,425	3,658	▲ 82,330	▲ 65,510	▲ 99,779	▲ 255,575	▲ 205,552	▲ 280,633	▲ 297,025	149,786
年度末資金剰余	1,716,675	1,643,250	1,646,908	1,564,578	1,499,068	1,399,289	1,143,714	938,162	657,529	360,504	510,290

出所：北九州市交通局

2－（１） 市営バスを取り巻く現状（運転者の状況）

- 令和元年度に１６３名いた運転者数が、令和６年４月１日には１４１人まで減少
 - また、運転者の高齢化（平均年齢５７．６歳）が進展しており、６０歳以上の運転者の割合が全体の４９％。
今後の更なる退職者数の増加が見込まれる。
- ※西鉄バス北九州（６０歳以上の割合）：１２％【令和３年３月時点】

運転者の年齢構成 （R6年4月1日、人）



出所：北九州市交通局